

【訂正情報】

商品コード：110-9040

ISBN：9784800590404

2022 年度版 機械保全の徹底攻略 [機械系・実技]

◎本書の記述において下記のような誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

【2022 年 10 月 7 日現在】

刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓本文				
1	P260	解答① 部品名称	ヌ. 組合せアンギュラ玉軸受	ト. アンギュラ玉軸受
1	P260	下から 6 行目	<部品写真>はHである。	<部品写真>はCである。
1	P261	最後の 5 行	①の例で、<部品名称>の欄に組合せアンギュラ玉軸受という名称で出題されていると、単にアンギュラ玉軸受を選ぶこと。組合せアンギュラ玉軸受、組合せ円すいころ軸受と複列アンギュラ玉軸受、複列円すいころ軸受はよく似ているので注意が必要である。	①の例で、軸受の片方に矢印があるので、アンギュラ玉軸受と解答している。軸受両方に矢印がついていると、組合せアンギュラ玉軸受となる。本来は、図の①軸受に両方矢印をつけて軸受け一体として考える。この図面の軸受本来の機能は組合せて機能を発揮している。軸受両方に矢印をつけてあると組合せアンギュラ玉軸受と考える。 しかし、実際の試験では片方矢印で出題されており「アンギュラ玉軸受」と模範解答がされている。したがって、本試験に合わせて、「アンギュラ玉軸受」として執筆している。